

自分たちで地域を美化

上富良野高 通学路清掃

【旭川発】上富良野高校（山内宣明校長）は5月28日、同校周辺で通学路清掃を行った。写真。1〜3年生58人が参加。いつも利用している通学路のごみ拾いに加え、本年度からは新たに学校敷地前にあるラベンダー花壇の雑草取りにも

取り組み、地域の環境美化に向けて汗を流した。

同活動は、同校が毎年学校行事として実施している恒例の取組。学校周辺の通学路におけるごみ拾いおよび学校前花壇の整備を通じて、生徒たちの美化意識と

ボランティア意識を高め、地域環境の整備に貢献することを目的としている。



当日、生徒たちは火ばさみとごみ袋を両手に携え、普段通り慣れた通学路へと出発。路肩や植え込みなどに落ちているごみを一つ一つ丁寧に拾い集め、通学路の美化に努めた。

また、本年度から学校敷地前のラベンダー花壇の雑草取りを実施。生徒たちが協力し合って作業を進行し、ただ作業をこなすだけではなく、自分たちの手で景観を良くすることの大切さを深く学ぶ機会にした。

参加した生徒は、地域を美しく整えることの達成感とボランティア精神の大切さを肌で感じた。